

18-44 現場改善の基本を身に付ける！

～生産現場の改善方法を実践により習得する～

開催日

第1回:平成30年 9月 5日(水)
第2回:平成30年10月11日(木)
第3回:平成30年11月21日(水)

会場

高知県工業技術センター 2F 研修室
〒781-5101 高知市布師田3992-3

受講料 28,000円

定員 15名

対象者 製造部門の管理者・リーダー等

セミナーのねらい

この研修では、現場改善の基本的技法である5S、目で見える管理、ムダ取り、3ム、IEについて、理解していただくとともに、インターバル期間を利用した自社課題解決への取組みを通じて、実践力を身に付けていただきます。

講師紹介

昭和53年慶応義塾大学工学部管理工学卒業後、ヤマハ発動機(株)入社。本社生産技術部において、現場改善・IE改善の指導、生産情報システム構築、教育研修プログラム企画立案及び講師を担当。また、関連会社、海外工場などの改善指導を実践。平成6年退社後、コンサルタントとして独立。中小企業大学校では、製造業向けの現場改善、5S、IE技法などの講座で活躍されている。



鈴木 規男
(すずき のりお)
(有)コンサルティング
ベルオフィス
代表取締役

5Sと目で見える管理を身に付けよう！

| | | | | |
|-----|------------|--------------------------|-----------------------------|--|
| 第1回 | 9/5 (水) | 9:00~9:10 | 開講式・オリエンテーション | |
| | | 9:10~10:10 | 工場管理者の職務と役割 | ●工場管理者として身に付けるべき知識、職務と期待される役割について学びます。 |
| | | 10:10~14:10 (途中1H昼休憩) | 「5S」と「目で見える管理」の基本 | ●現場改善の基本となる「5S」と「目で見える管理」について学びます。 |
| | | 14:10~16:10 | ゼミナール①【演習】 (自社の現状の整理と分析) | ●自社の製造現場における現状と課題の分析 |

※ 第2回開講までの間(インターバル期間)に、自社の現場改善を実施して、改善前、改善後の写真を撮り、持参していただきます。

現場改善の手法を身に付けよう！

| | | | | |
|-----|--------------|--------------------------|---------------------------------|--|
| 第2回 | 10/11 (木) | 9:00~10:00 | インターバル期間中の活動成果発表 | ●インターバル期間中に取組んだ課題の発表と評価 |
| | | 10:00~15:00 (途中1H昼休憩) | ムダ取り、3ム、IEの基本と現場改善の進め方 | ●現場改善の目的、問題の捉え方 ●現状把握を行うためのムダ取り、3ム、IE等の技法 ●改善案の検討方法 ●改善計画の作成方法及効果の把握・検証方法 |
| | | 15:00~16:00 | ゼミナール②【演習】 (自社の課題把握と改善計画の作成) | ●自社の課題を再認識して、改善対象と改善目標、改善計画を作成します。 |

※ 第3回開講までの間(インターバル期間)に、自社の現場改善を実施して、改善対象、改善目標、改善内容、改善効果等についてレポートを作成していただきます。

改善の実施結果を報告し、改善法に磨きをかけよう！

| | | | | |
|-----|--------------|--------------------------|---------------------------------------|--|
| 第3回 | 11/21 (水) | 9:00~11:00 | 改善結果の取りまとめと発表準備 | ●インターバル期間中に取組んだ改善活動、改善結果を取りまとめて、発表の準備を行います。 |
| | | 11:00~15:00 (途中1H昼休憩) | インターバル期間中の改善結果の発表 (発表5分間/1人、質疑5分間) | ●改善活動の結果発表と講師からのアドバイス |
| | | 15:00~16:00 | ゼミナール③【演習】 (自社の改善計画のブラッシュアップ) | ●今回の取組みを通じて、今後の自社の改善活動をより効を高める方策、あるいは横展開していくための計画を作成します。 |
| | | 16:00~16:10 | 終講式 | 修了証書の交付 |

※ 講座内では各自1台のノートパソコンを使用しますので、ご自身のパソコンをご持参下さい。持参が困難な方は事務局までご用意します。

※ カリキュラム内容に変更になる場合があります。

●お申し込みについて

●申込方法

中小企業者の方であれば、どなたでも受講できます。下記の「受講申込書」に必要事項をご記入の上、
 ①FAX ②ホームページ
 (http://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/)の
 いずれかの方法でお申し込みください。
 ※応募者多数のためキャンセル待ちとなる場合がございます
 ので、お早めにお申し込みください。

<申込先>

中小企業大学校 広島校
 〒733-0834
 広島市西区草津新町1-21-5
 電話：082-278-4955
 FAX：082-278-7201

●開催場所への交通アクセス

●セミナー会場

高知県工業技術センター
 (TEL:088-846-1167)

【交通機関をご利用の場合】

JR高知駅から東へ約4km(車で15分)
 JR土佐一宮駅から南へ約1km(徒歩で15分)

【自家用車をご利用の場合】

高速道路高知インターから南へ約2km(車で3分)



●受講申込書 (NO.18-44 サテライト・ゼミ 現場改善の基本を身に付ける！)

※平成30年8月6日(月)までに、切り取らずにこのまま ①FAX 082-278-7201、②ホームページ
 (http://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/)にてお申し込みください。

中小企業大学校 広島校 宛

申込日 年 月 日

| | | | | | | | |
|-------------------------|---------------|-----------|-----------------|--------------------|---|-------------|---|
| ふりがな 企業名 | | | 代表者名 (役職) | | | | |
| 所在地 | 〒 — | | TEL | () — | | | |
| | | | FAX | () — | | | |
| 業種 | D 建設業 | E 製造業 | F 電気・ガス・熱供給・水道業 | 資本金 | 千円 | 従業員数 | 人 |
| | G 情報通信業 | H 運輸業 | I 卸売業 | 創業 | (西暦) | 年 | 月 |
| | I 小売業 | J 金融業・保険業 | K 不動産業・物品賃貸業 | 貴社の 事務連絡 担当者 | Eメール | | |
| | M 宿泊業・飲食サービス業 | R サービス業 | その他 () | | 今後、当校のメールマガジンをお送りしてよろしいですか？ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ | | |
| 取扱品目 | | | 所属・役職 | ふりがな | | | |
| | | | 氏名 | | | | |
| この研修をどのようにして 知りましたか？ | | ①ダイレクトメール | ②県・市等 | ③商工団体等 | ④他の受講者からの紹介 | ⑤大学校のホームページ | |
| | ⑥その他 () | | | | | | |

| | | | | | | | |
|------------|------|--|--|----|---------------------------------------|----|-----|
| 受講者 (1) | ふりがな | | | 年齢 | 歳 | 性別 | 男・女 |
| | 氏名 | | | | 役職 (該当区分に○) (代表者・役員・管理者・管理者候補等) | | |
| | 所属部署 | | | | | | |
| 受講者 (2) | ふりがな | | | 年齢 | 歳 | 性別 | 男・女 |
| | 氏名 | | | | 役職 (該当区分に○) (代表者・役員・管理者・管理者候補等) | | |
| | 所属部署 | | | | | | |

<受講申込における個人情報の保護について>

中小企業基盤整備機構では「個人情報保護法」に基づき、受講者の個人情報の適切な管理に努めてまいります。受講申込書に記載されている内容をもとに、今後皆様にも有益と思われる研修のご案内を、郵便、電子メール、FAX等でお送りさせていただくことがあります。また、研修実施にあたり、講師に個人情報を通知する場合がありますが、より効果的な研修にすることを目的に行うものです。「個人情報」につきましてのご質問がございましたら、各地域本部までお寄せくださいますようお願いいたします。

中小企業大学校 広島校



082-278-7201